

第 11-073 号
2012 年 2 月 1 日

各 位

西武鉄道株式会社

東村山駅構内における列車脱線事故原因調査に関する途中経過について

2011 年 12 月 24 日（土）16 時 39 分に東村山駅構内で発生した列車脱線事故により、当社線ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

事故後、緊急対策を実施したほか、現在までに関連設備の安全確認作業を行ってまいりました。また、国土交通省の運輸安全委員会による事故調査に全面的に協力しておりますが、現時点においては原因の特定に至っておりません。

当社といたしましては、今後、同委員会による調査とは別に、客観的かつ技術的な見地から外部調査機関と協力し原因究明を行ってまいります。

原因が特定され次第、再発防止策と併せて改めてご報告いたしますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 事故の概要

(1) 発生日時 2011 年 12 月 24 日（土） 16 時 39 分

(2) 場 所 西武園線東村山駅構内

(3) 列 車 第 6352 列車（西武園発 各駅停車 西武新宿行き）8 両編成

(4) お客さまの状況

約 450 名のお客さまが乗車していましたが、怪我をされたお客さまはいらっしゃいませんでした。

(5) 概 況

西武園駅発 各駅停車西武新宿行き第 6352 列車が東村山駅構内に定時進入、西武園線から西武新宿線に乗り入れるためのポイントを通過した後、運転士が異状を感じたため、直ちに非常ブレーキをかけ停止しました。

車掌が列車の状態を確認すると、後ろから 2 両目が進行方向右側に傾いていることを発見し、1 両につき 2 つある台車のうち、前方の台車にある車軸が 2 軸とも右側に脱線していることを確認しました。

当該列車には約 450 名のお客さまが乗車していましたが、先頭車両が東村山駅の 5 番ホームにさしかかっていたため、係員が先頭車両からお客さまを誘導し降車していただきました。

その後、国土交通省の運輸安全委員会による事故調査が行われ、調査終了後、12 月 25 日（日）2 時 17 分に脱線車両を復線、4 時 45 分に車両基地へ収容し、12 月 25 日（日）初電車より運転を再開しました。

2. 今日までの経緯

緊急対策として、脱線した箇所と推定されるポイント部分の一部部品の交換および当該事故車両の使用停止により、翌日営業を再開しました。

また、その後、さらなる安全性の確保のため、現在、当該ルート（西武園線～東村山駅5番ホーム）の使用も停止しております。

さらに、その後の社内調査により以下のことが判明し、当社として安全が担保されていると判断しております。

(1) 事故発生時の列車の運転については、速度超過等はなく、正常な取扱いであることを確認しました。

(2) 事故現場と類似した他の曲線ポイントについては、緊急点検を行い異常がないことを確認しました。

(3) 事故車両については、車体・台車の寸法測定等の調査を実施しましたが、現時点では異常は確認されていません。

なお、事故の原因については判明しておりませんが、調査の進捗により適時適切な対策をとってまいります。

今後も引き続き、原因の究明に向け取り組んでまいります。

以 上